



左右で顔の表情が違うライクトゥシャイン。
左から見るとワイルド系なのです

しかし、その初陣を勝利で飾るに成功
できました。着てこの結果でした。

いのがあり調整が遅れたものの、夏頃に軌道に乗つて来てからは順調でした。10月に入厩してすぐドライバー試験に合格。追い切りの動きも上々でした。走りのオーバーから少しも行けないは感じだつたので、11月24日の京都芝→400メートルピットコースでデグラードティア、トウルベーティー、ボールワイト、ヒーフはせました。デグラードティア、トウルベーティー、ボールワイトは共に新馬勝ちをして、初戦から結果を出す血統ですからこの馬にも期待して送りました。

小島友実の あの馬の **STORY**



ライトウシャイン

宮本博厩舎に所属する「イフ・トゥルーハヤ」
インはかつてクリーンファームに所属した
トゥルーハーストーリーの、そして現役で活躍
中のボールドインの半弟。一昨年の
1歳募集時、宮本調教師よりのように聞
待を語っていました。

馬を抱き取る中野和哉厩務員です。
「レーベルは周囲を気にする面があつたから、運動中も最後で騒ぐ馬がふるい嫌が
れるふるいを見せますが、馬房では大人しく可憐(かにん)です。牡馬はかなり闊(ひろ)
たう、むくんだがいのいしまほすね(笑)。よくわる癖(いつき)はヘタレへ解消のためか馬
房で寝転(のけこま)り、「ローハー」としてます。飼葉は時間がかかるものの、大抵は完食(かんじき)
してくれますがね。まだ幼(おさな)いのがあるので、これからかわいい変わらぐれう(う)です」
「ハイドウ(ヤイン)撮影(さつえい)」として、左側から顔を見るトライル(トライル)系で、右側から見ゆるい可憐(かにん)系統で、顔の向
きによつて全然(ぜんぜん)表情が違つてますよ。パ

最後に、会員からのメッセージを頂きました。

どうなじで生観戦する機会があれば
わざと見てみてやつね。
今後の予定や適性について日本
調教師に伺つた。
「4月13日の阪神戦は除外になつたが
たため、20日の京都ターミナル競馬に入
れば出走させたいと考えてます。距
離は現状では1200mばかりで400mが
合つて思ひます。しかもハサウードを使
つね。ただ、新馬戦での走りが悪くなつ
たので今後また走を試す可能性はある
と思ひますが、現状の課題は怖がりの個
性面。これはレース経験を積んで慣れて
しまいかないと感じます。2戦目の後は
厩舎で調整を行つておつ、気分展開の目
的も兼ねてフル調整も取り入れて順
調に調整が進んでます」

「藤岡騎手が」「一勝である能力がある」といふところをかねて、私もその感じでいた。おおむねは、一勝のことを田舎にしめた。しかし調整して送り出し、馬の調子がいいからだ。そこで、毎年、良の馬を預けと頂いておあそび。いつもチャレンジの意味で、馬の血統でもかく、馬の入れが深い余韻やんが多めと想つてもよろしい。わかれど、私はじつにやがてうれしかった。皆様の期待に応えられた。藤岡騎手が、一丸頑張つたから応援するのよ」と、

(取材日:3月21日、4月11日)

profile

競馬キャスター＆ライター。現在、ラジオNIKKI「中央競馬実況中継」に出演中。「週刊競馬ブック」や「JRA-VANスマートアプリ」にて連載を持つ。ライフワークは馬場取材で、2015年「馬場のすべて教えます（主婦の友社刊）」を出版。JRAの競馬場の他、最近は地方競馬場の馬場取材も行っている。